

条件の簡易な翻訳を見るには以下をクリックしてください ([ドイツ語](#)、[スペイン語](#)、[フランス語](#)、[日本語](#)、[繁体学中国語](#)、[簡体学中国語](#))。

権限を付与された役員のみが、MSPを代表して「同意します」をクリックできます。

登録手続きで「同意します」をクリックすることにより、本契約を締結し、本契約の履行に必要な全てを実施するために、MSPが会社としての権能および権限を全て備え持つことをMSPは保証します。

本契約書の条項または条件のいずれかに同意しない場合、ソフォスMSPのステータスを所有せず、かつ本製品を使用したり、または受益者に対し本製品をサブライセンスする権限を持ちません。

## 1. 定義

「受益者」とは、MSPが契約に基づいてマネージドサービスを提供する第三者組織を意味します。

「受益者の内部事業目的」とは、特にシステム、ネットワーク、ドキュメント、電子メールおよびその他のデータの統合に関連する受益者の内部事業目的を意味します。

「資格証明」とは、ユーザ名およびパスワードを含む、アクセスを制限するためのシステムを意味します。

「ドキュメンテーション」とは、各製品に対してソフォスが発行する、正式な製品ドキュメンテーション(電子文書または印刷物)を意味します。

「ハードウェア」とは、関連するあらゆる構成部品(パワーサプライモジュール、キャリアのディスクドライブ、シブキット、およびラックマウントキットを含むがそれらに限定されない)とともに、ハードウェア製品自体を意味します。

「ライセンス製品」とは、ドキュメンテーションおよび当該プログラムのアップグレードならびにアップデートを伴う、MSPに提供されたソフトウェアプログラム(ハードウェアにインストールされたソフトウェアプログラムを含むがそれに限定されない)の全てまたは一部(文脈に応じて)を意味します。

「保守」とは、(i)アップグレードまたはアップデート(本製品に該当する場合)、(ii)SMSメッセージ処理(本製品に該当する場合)、および(iii) 強化パートナーサポートを総称して意味します。

「パートナーポータル」とは、ソフォスのパートナーのためのウェブサイト <https://partnerportal.sophos.com> (またはソフォスが随時連絡する他のURL)を意味します。

「価格リスト」とは、パートナーポータルを介してまたはその他の形で要請に応じてご利用いただけるソフォスにより推奨された製品(その時点においてMSPのテリトリーでご利用いただける最新バージョン)の価格リストを意味します。

「製品」とは、ライセンス製品およびハードウェアを意味します。

「制裁および輸出管理法」とは、経済制裁、輸出規制、禁輸、またはその他のあらゆる規制措置の採用、適用、実施、強制に関連して製品および/またはいずれかの当事者に対し適用される法律、規制、制定法、禁止、またはより幅広い措置を意味します。

「スケジュール」とは事前サブスクリプションを介してMSPが使用許諾して製品の種類、数量、期間の詳細についてソフォスが発行する注文確認またはライセンス証明を意味します。

「ソフォス」とは、イングランドおよびウェールズで登記された登記番号2096520の会社で、その登記事務所がThe Pentagon, Abingdon Science Park, Abingdon, Oxfordshire, OX143YP, UKにあるSophos Limitedを意味します。

「テリトリー」とは、MSPが受益者にマネージドサービスを提供できる地理的エリアを意味します。MSPが欧州経済地域およびスイス内に登録事務所／本社を持つ場合、「テリトリー」は欧州経済地域およびスイスを意味し、あるいは ii) MSPがそれ

以外に登録事務所／本社を持つ場合、「テリトリー」はMSPの登録事務所／本社が所在する国、またはソフォスがMSPに 随時通知するその他の国を意味します。

「アップデート」とは、ルールまたは識別情報のライブラリに対するアップデート、またはソフォスが自らの判断で随時MSPに提 供する検知データまたはソフトウェアへのその他のアップデート(アップグレードを除く)を意味します。ただし、ソフォスが別料金 で販売および使用許諾するアップデートは除きます。

「アップグレード」とは、ソフォスが自らの判断で随時MSPに提供する、本製品の機能、本製品のバージョンまたは本製品の 特長に対するあらゆる拡張または改良を意味します。ただし、ソフォスが別料金で販売および使用許諾するソフトウェアま たはアップグレードは除きます。

「ユーザ」とは、MSPに使用許諾される製品から利益を得る従業員、コンサルタントまたはその他の個人を意味します。

## 2. 知的財産権および所有権

あらゆるノウハウ、概念、ロジック、仕様を含むがそれらに限定されない本製品はソフォスおよびそのライセンサーが専有権を 有し、世界中にて著作権およびその他の知的財産権により保護されています。MSPは本契約により製品を識別するもの または専有の制限を示す通知を取り除かないことに同意します。また、MSPは本契約により本製品およびMSPが本製品 に対して行ういかなる変更における権利、権原、および利益はソフォスが留保することを承諾し、同意します。本契約下で はソフォスのロゴまたは商標にあるいかなるライセンス、権利または利益もMSPに付与されません。使用許諾された製品は 使用許諾されたものであり、販売されたものではありません。本契約に特に明示的な記載がない限り、ライセンスまたは権 利が直接的または示唆、勧誘、禁反言またはその他により付与されることはありません。

## 3. 権利および制限

3.1 評価。権限を有するソフォスの代表者が、書面で明示の同意を示した場合、MSPは、受益者のテスト環境で評 価目的での使用に限り、最長30日間またはソフォスが自らの判断で定めるその他の期間中、本製品を無料で使用す ることができます。本製品は、当該評価期間中、「現状のまま」で提供され、以下の第3.2項および第5条は、当該評価に適 用されません。

3.2 権利。MSPに支払義務のある料金をソフォスが受領し、本契約に規定する義務をMSPが履行したことを考慮して、ソフォスはMSPに対し、本契約に基づく限定的かつ非独占的ライセンスとして、テリトリー内で実行する場合に限り、(i)受 益者の内部事業目的のために、受益者に本製品の使用をサブライセンスすること、(ii) 受益者の内部事業目的で、かか る受益者にマネージドサービスをMSPが提供する一環として受益者のために製品を使用することおよび(iii)本契約書 に記 載の諸条件を適用して、本製品の保守を受けること、またかかるメンテナンスを受益者のために使用することを許諾します。

### 3.3 使用。

3.3.1 本製品は、価格リストに明記されている通り、ユーザまたはその他の該当するユニットにより使用許諾されます。

3.3.2 ソフォスはソフォスセントラル・パートナーとして知られるソフォスパートナーダッシュボードからMSPによる製品の使用 状況を監視するものとします。情報が十分でない場合、ソフォス(または必要に応じて、権限を有する販売店)はMSPに以 下の詳細レポートをソフォスに提出するよう要求することができます。(i) MSPの氏名、(ii) MSPの国、(ii)各受益者の 氏名、(iii) 各受益者の国と市/州の識別子、(iv) 各受益者に割り当てられたライセンス番号(MSP Connect Standard のみ)、(iv)前歴月中の受益者当たりの ユーザ(またはその他の該当するユニット)数。

3.3.3 MSPは各個人の受益者に対するMSPのライセンス要件を満たすために事前サブスクリプションを購入する必要があります。スケジュールにはユーザ数またはかかる受益者のために MSP がサブスクライブしたその他の該当するユニット数が 明記されています。受益者の本製品使用が購入されたユニットを超える場合、MSP はスケジュールに明記されているサブ スクリプション期間の残りの期間の追加ユニットを直ちに購入する必要があります。MSP は各スケジュールがいかなる時にも 1 人の受益者のみに割り当てられていること、かつ MSP がライセンサーであり続けることを条件に、スケジュールの割り当てを 別の受益者に変更することができます。

3.3.4 MSP Connect with Flex。上記第3.3.3 項に代わるものとして、MSPは個人受益者に関するMSPの実際の 合計使用を各歴月に後払いすることを選ぶことができます。ただし、ソフォス(および該当する場合は販売店)がMSPの Sophos MSP Connect with Flex への参加を書面で承認していることが条件となります。実際の使用は月毎に変化す ることがあります。MSPがソフォスまたは関連の代理店に支払期日までに支払わない場合、ソフォスのその他の権利に加え、ソフォス は上記第3.3.3 項に従ってMSPに対し事前サブスクリプション購入に逆戻りすることを要求できます。

3.3.5 MSPはソフォスの事前の書面による同意なしに受益者またはサードパーティにライセンスを譲渡することはできません。

3.3.6 MSPがソフォスから直接購入する場合、MSPは価格リストおよび付属書類3に基づいて料金を支払うことに同意します。MSPが直接ソフォスから購入しない場合、MSPは料金の金額について正規販売店と合意し、当該合意金額を正規販売店に支払うものとします。ソフォスが推奨する再販価格はガイドラインを示すのみであるため、販売店はMSPに対する独自の価格を自由に決定でき、MSPは受益者に対する独自の価格を決定することができます。

3.3.7 MSPが受益者から料金を回収したか否かにかかわらず、またMSPが受益者に何らかの返金を行ったか否かにかかわらず、MSPは疑義回避のために、全額を支払うものとします。

3.3.8 MSPは、ソフォスまたはソフォスが任命する独立公認会計士が、妥当な書面の通知によって、通常の営業時間内にいつでも、該当する全てのライセンス料の支払いを含むがそれに限定されない、本契約書に基づくMSPの義務に対する態度および履行状況を検査、監査、検証またはモニタリングする目的で、MSPの施設に立ち入り、MSPの会計帳簿と記録を閲覧することを許可します。ソフォスは1暦年間に1回に限り、この権利を行使できるものとします。監査により、MSPがソフォスに料金を過少払いしていたことが判明した場合、MSPは、支払うべき料金に対するライセンシーが支払った料金の不足分を請求され、当該請求書の日付から30日以内にソフォスに支払うものとします。過少払いの金額が支払うべき総額の5%を超える場合、または監査により本契約に基づくライセンスの制限に違反していることが判明した場合、MSPは、ソフォスのその他の権利および救済手段を害することなく、ソフォスの監査にかかった妥当な費用も支払うものとします。

3.4 MSPはバックアップまたは障害回復の目的で、ライセンス製品の全てまたはその一部を妥当な数複製することができます。ただし、MSPは、ライセンス製品の当該複製に、ソフォスの商標登録を転載するものとします。これによりMSPまたは受益者が、受益者のデータのバックアップやデータ保存を制限されることはありません。

3.5 制限。

MSPは、以下の行為を許可されていません。

3.5.1 受益者以外の第三者の利益のために、何らかのサービスの提供を目的として本製品を使用する。

3.5.2 本製品を変更または翻訳する。ただし、(i)上記の目的のため提供され、かつ本製品に含まれているメニュー、オプションおよびツールを使用してライセンス製品を設定するのに必要な場合、(ii)本ライセンス製品に含まれているアプリケーション・プログラミング・インタフェース(API)を使用してカスタムフィルタを開発するのに必要な場合、または当該目的のためにソフォスから直接提供された場合、および(iii)ドキュメンテーションに関連して、受益者の内部事業目的でマニュアルやその他の書類を作成および改訂するのに必要な場合を除く。

3.5.3 準拠法でかかる制約が禁止されている範囲を除き、本製品またはその一部をリバースエンジニアリング、逆アセンブル、または逆コンパイルする、またはソースコードまたはロジックを抽出または確定しようとする。

3.5.4 本契約書に定められている場合を除き、当該製品に送信またはアクセスを提供する。

3.5.5 ソフォスが該当する料金を受領していない製品を使用またはサブライセンスする。

3.5.6 本契約に基づき定められている場合を除き、本製品をサブライセンス、賃貸、販売、リース、配布または譲渡する。ただし、MSPが、こうした目的のため、ソフォスから個別ライセンスを取得している場合はこの限りではない(例えば、MSPは、ソフォスから事前にOEMライセンスを取得しない限り、ライセンス製品を他のアプリケーションに組み込み、その後かかる組み合わせ製品を第三者に配布することはできない)。

3.5.7 医療システム、輸送管理システム、原子力電力アプリケーション等の発電を含むがそれに限定されない車両および電力発電アプリケーションを含むがそれらに限定されない安全性重視のアプリケーション用として、またはそれに関連して本製品を使用する、または使用を許す。または、

3.5.8 競合他社の情報を含むがそれに限らない、ソフォスと競合する目的のために本製品を使用する、または使用を許す(準拠法でかかる制約が禁止されている範囲を除く)。

3.6 ソフォスUTMネットワークセキュリティ製品の使用。MSPは、ソフォスUTM製品において、常駐するオペレーティングシステムを含むがそれに限定されない、インストール中に対象デバイスのハードディスクの完全な消去が必要であることを認め、これに同意します。前述製品をインストールする、または受益者がインストールできるようにすることによって、MSPは当該製品が導入されるデバイスに、損失によりライセンシーに障害が発生しうる重要なデータが含まれていないことについて

明示的に合意し、ソフォスは本警告にMSPが従わなかった場合に生じるいかなる損失に対する責任も明示的に否認します。

#### 4. 保守およびサポート

4.1 MSPは、本契約の期間中、強化パートナーサポート(パートナーポータルでのドキュメンテーション参照、または請求により資料提供可)を含む保守を受けるものとします。

4.2 ソフォスからの技術サポートの要請はすべてMSPからのものであり、受益者からのものであってはなりません。

4.3 標準の商用サービスの一部ではない技術的サポート提供の一環としてソフォスが提供するいかなるカスタムコードまたはサンプルコード、ファイル、またはスクリプト(以下「フィックス」という)はかかるスクリプトが開発された対象製品とのみ使用することができます。

#### 5. ライセンス製品の保証

5.1 本契約締結後90日の保証期間中、ソフォスは以下を保証します。(i)適切にインストールし、使用した場合、ライセンス製品が指定されたオペレーティングシステム上で、事実上ドキュメンテーション通りに動作すること、(ii)ドキュメンテーションが、あらゆる重要な点で、ライセンス製品の操作を適切に記載していること。

5.2 保証期間中に、MSPが上記第5.1項に規定する保証の違反をソフォスに通知する場合、ソフォスの全責任およびMSPの唯一の救済策は(ソフォスの判断により、かつ適用法が許す最大限の範囲で)、該当する場合、妥当な期間内に、当該ライセンス製品もしくはドキュメンテーションの修正、修理もしくは交換、または案分比例計算した料金の返金、または返金の許諾を行うこととします。

5.3 第5.1項における保証は、(i)ライセンス製品が本契約およびドキュメンテーションの条項および条件に従って使用されていない場合、(ii)問題がMSPがアップデート、アップグレードまたはその他のソフォスにより推奨されている措置または指示を適用しないことから引き起こされている場合、(iii)問題がMSP、受益者、または第三者による行為、または不作為、またはMSP、受益者、または第三者により提供されるマテリアルにより引き起こされている場合、または(iv)問題がソフォスの妥当な管理外の原因に起因するものである場合は、適用されないものとします。

5.4 適用法で認められる最大限の範囲で、本第5条で規定する保証はMSPに対して個人的に行われるもので、受益者または他の第三者に移転することはできません。

#### 6. MSPの保証

6.1 MSPは、MSPが次のことを保証し、これに同意します。

6.1.1 受益者およびユーザが、本契約書および全ての適用法ならびに規制を順守することに全責任を負う。

6.1.2 全ての受益者は、MSPのマネージドサービス契約に拘束され、ソフォスの保護に関する条件は、本契約の諸条件より弱くはないことを保証する。

6.1.3 ソフォスが提供するいかなる資格証明も、受益者またはその他の第三者に配布しない。

6.1.4 受益者とMSP間で、マネージドサービス提供に関する有効な契約がなくなった場合、または本契約が終了した場合、受益者の本製品へのアクセスまたは使用を停止するよう徹底する。

6.1.5 受益者がアップデートおよびアップグレードを迅速に、かついかなる場合においてもソフォスはそのアップデートおよびアップグレードを実行してから24時間以内に受信することを確実にする。

6.2 本製品のMSPおよび各受益者による使用に起因する、結果として生じた、または関連する請求、訴訟、訴訟手続き、損害、コスト、費用などあらゆる負担において(第6条のMSPの保証の不履行を含むがそれに限定されない)、MSPは、ソフォスに損害を与えないようにし、保護し、完全かつ有効に補償するものとします。

## 7. 補償

7.1 以下の第7.2項から第7.4項までを基に、本契約の条項および条件に従ったMSPのテリトリーにおけるライセンス製品の使用またはサブライセンシングが第三者の特許、商標または著作権を侵害するとのいかなる請求または訴訟に対しても、ソフォスはMSPを守り、補償し、また損害を与えないものとします。

7.2 MSPは以下の場合第7.1項にある補償に与える権利を持たないものとします。(i) MSPが、かかる請求または訴訟がMSPに通知されてから10日以内に書面によりソフォスに通知することを怠る場合、(ii) ソフォスの書面により要請された時点でMSPおよび受益者が直ちにかかる請求がなされた製品の使用または所有を中止しない場合、(iii) MSPがソフォスの事前の書面による同意なしに何らかの措置の有効性を認める、または何らかの措置を講じることで、ソフォスの請求または訴訟に対する異議申し立ての能力を、ソフォスがこれを行うことを選んだ場合に、損なう場合、(iv) 侵害がソフォス以外の者による本製品の変更、またはドキュメンテーションに従わない本製品の使用、またはソフォスが提供していないハードウェア、ソフトウェア、またはその他のコンポーネントと共に本製品を使用することにより生じ、かつかかる使用または変更がなければ侵害が生じなかったであろう場合、または(v) 特許、商標、著作権に関する世界知的所有権機関(WIPO)の協定に参加していない国における使用または所有に基づいて請求がなされている場合。

7.3 第7.1項に言及されているかかる請求または訴訟がMSPに対してなされた場合、ソフォスのみが(自らの判断により)以下を行う権利を持つものとします。

7.3.1 かかる第三者の請求または訴訟に対して弁護または和解すること、または反訴を開始すること、またソフォスの妥当な費用負担によりMSPが弁護、和解または反訴に参加し、協力することを求めること。ソフォスがかかる請求の弁護、和解、または反訴の開始を行わないことを選ぶ場合、MSPは誠意をもって当該請求に対する弁護を行うことができ、ソフォスは金銭的な和解において最終的に裁定または合意されたあらゆる請求、損害、料金、経費、賠償額(妥当な弁護費用やコストを含む)を払い戻します。ソフォスは本第7.3.1項の下でMSPが選んだ弁護士を承認する権利を有するものとし、かかる承認は不当に保留してはなりません。

7.3.2 (i) 本契約の条項および条件に従った本製品のMSPによる使用およびサブライセンシングがいかなる第三者の特許、商標、または著作権も侵害しないようライセンスを提供すること、または(ii) 本製品を機能面で同等の製品に変更または交換することで、第三者の特許、商標、または著作権を侵害しないようにすること。ソフォスが上記の第7.3.2項(i)または(ii)を商業的に妥当なペースで達成することができない場合、ソフォスは本製品を使用するライセンスをMSPに通知した時点で終了することができ、(i)サブスクリプション期間の製品である場合は終了日後の期間に応じて、また(ii)永久期間の製品である場合は購入日に開始する5年の定額法による減価償却により、当該製品の料金を案分で払い戻すことができます。

7.4 本製品により、第三者の特許、商標、著作権、またはその他の知的財産権への侵害が発生する場合には、第7.1項、第7.2項、第7.3項が、MSPの唯一の救済とソフォスの全賠償責任を定めるものです。MSPはいかなる場合でも、可能な限りMSPの損失を軽減しようとします。

## 8. 保証の排除

8.1 上記第5項に含まれるライセンス製品およびハードウェアに対する明示的保証を除き、ソフォスおよびサードパーティライセンサー、販売会社、含まれるソフトウェアの提供者は、明示もしくは黙示を問わず、制定法によるか否かを問わず、商品性に対する黙示の保証もしくは条件付け、満足のいく品質、特定目的への適合性、無違反または取引・使用・交易の過程において生じたことを含むがそれらに限定されない、本製品またはサードパーティソフトウェアに関するいかなる種類の保証、条件付け、約束、表明を行いません。州または裁判官によっては、黙示保証の排除を許諾しておらず、よって上記の排除がMSPに適用されない場合があり、かつ州または管轄区域により異なるその他の法的権利をMSPが有することになる場合があります。

8.2 上記に制限されることなく、ソフォスは、本製品がMSPまたは受益者の要件を満たすこと、本製品がエラーフリーもしくは動作に支障のないこと、本製品の不具合が修正されることを保証しません。ソフォスは、本製品が全ての脅威、アプリケーション(悪意があるかどうかにかかわらず)、その他のコンポーネントを検出、正確に識別、駆除することを保証しません。また、ソフォスは、MSPもしくはいずれかの受益者がサードパーティアプリケーションをブロックする権限を有すること、またはMSPもしくは受益者がサードパーティに関するいかなる情報も暗号化もしくは解読する権限があることを保証または言明しません。

8.3 MSPは、MSPおよび受益者が全てのデータを適切にバックアップすることに単独責任を持つこと、かつ当該データを保護するための適切な手段を講じることを認め、これに同意します。データ紛失または破損の場合にも、ソフォスおよびそのサードパーティライセンサーは一切責任を負いません。

## 9. 責任制限

9.1 MSPおよび受益者は、MSPおよび受益者の自己責任で本製品を使用してください。第9.4項に基づき、適用法が認める最大限の範囲内で、いかなる場合においても、ソフォスおよびサードパーティライセンサー、販売会社、含まれるソフトウェアの提供者は、利益の損失、契約の喪失、事業の中断、データの損失または破壊を含むがそれらに限定されない、間接の、派生的、付随的、特別な破損または損失に対し、過失(サードパーティソフトウェアに関連した損失または損害を含むがそれらに限定されない)を含むがそれに限定されない、契約上、不法行為上(過失を含む)その他の理由を問わず、いかなる種類のものであれ、ソフォスが当該損害の可能性について事前に通知されていたとしても、MSPまたは受益者(またはMSPを通じて請求する者)に対して責任を負いません。

9.2 本契約書中に定める制限、除外、排除またはその他の条項が、いかなる理由においても、正当な管轄権を有する裁判所によって無効と判断され、かつこれによりソフォスが合法的に限定されうる損失または破損に対して責任を負うことになった場合においても、当該責任は、契約上、不法行為(過失を含むがそれに限定されない)上、その他の理由を問わず、MSPがいずれかの12か月間に支払った料金、または10,000米ドルを超えることはありません。

9.3 第9.4項に基づき、いかなる場合においても本使用許諾契約から、またこれに関連して生じる、あらゆる訴訟の原因および賠償責任の理論(過失を含むがこれに限定されない)によるMSPに対するソフォスの総賠償額は、MSPが任意の12ヶ月の期間において支払った料金と同等の額を超えないものとします。

9.4 ソフォスは(i)過失により生じた死亡または人身傷害、(ii)詐欺的な虚偽表示、または(iii)その他の賠償責任で、かかる賠償責任が適用法により除外または制限されないものに対しては、その賠償責任を制限または除外しません。

## 10. サードパーティソフトウェア

当該製品は、ソフォスの専有ではないが、MSPおよび受益者への使用許諾に必要な権利を有する、サードパーティ(「サードパーティライセンサー」)からソフォスに使用許諾されるソフトウェアまたはその他の技術(「サードパーティソフトウェア」)と相互に動作または連動する場合があります。MSPは、(a)MSPおよび受益者が本契約に従い、当該サードパーティソフトウェアを使用すること、(b)サードパーティライセンサーが、明示暗示を問わず、当該サードパーティソフトウェアまたは当該製品に関して、MSPまたは受益者に対し、一切の保証、条件付け、約束または表明も行わないこと、(c)サードパーティライセンサーが本契約書または当該サードパーティソフトウェアの使用の結果として、MSPまたは受益者への一切の義務または責任を負わないこと、(d)当該サードパーティソフトウェアは、本契約書で規定の条件を超えて、当該資料に関してMSPおよび受益者に追加の権利を付与する、または追加の制限を含む使用許諾条件のもとで使用許諾される場合があること、かつ当該追加ライセンス権および制限は、適用可能なドキュメンテーション、関連するソフォスウェブページまたは当該製品自体において説明またはリンクされることに合意します。

## 11. 法令遵守

### 11.1 制裁措置と輸出管理法

MSPは以下に合意します。

11.1.1 MSPは、本契約書に従って供給される製品が、いかなる形態においても、当該制裁措置および輸出規制法に従って販売、供給、輸入、輸出、再輸出、譲渡、使用、開示、搬送(ただし、それらに限定されない)されることを遵守する、またその関係者がそれらを遵守することを徹底させる。

11.1.2 ソフォスまたはその担当者が当該制裁措置および輸出規制法に違反した可能性があることに気付いた場合、MSPはソフォスに直ちに通知する、

11.1.3 MSPは、いかなる形態においても、直接間接を問わず、キューバ、イラン、シリア、スーダン、北朝鮮に拠点を置く個人または事業体にソフォス製品を供給しない、

11.1.4 輸出を目的とした製品分類情報は、次のサイトで閲覧できます。

<http://www.sophos.com/en-us/legal/export.aspx> ソフォスは、当該Webページの情報維持のために合理的な努力を続けますが、MSPは、MSPが独自に法的アドバイスを求め、当該の制裁措置および輸出管理法に関して、自らの法令遵守を徹底する責任があります。

11.1.5 本契約書に従って供給される製品またはパーツの全部または一部の販売、供給、輸出、再輸出、譲渡が ソフォスの輸出ライセンスの取得または使用を必要とする場合、MPSは依頼があり次第直ちにソフォスが必要とするアシストまたはドキュメンテーション(必要に応じて、エンドユーザまたは荷受人が適切に完了した作業を含む)を提供します。

11.1.6 MPSは、製品がライセンシング、登録、または販売、供給、輸入、再輸入、譲渡、使用、開示のために、または搬送するための承認を得るために提供される全管轄区域の当局の要件をすべて単独で満たす責任を負います。

11.1.7.MPSはMSPによる本条項の違反が原因でまたは関連してソフォスが被る請求、賠償、損害からソフォスを補償しかつ無害に保ちます。

11.1.8ソフォスは、いかなる場合も、(i)MSPの正式な代表者が署名した、本第11.1項の要件遵守の確認証明書を要求し、(ii)本第11.1項の要件をMSPが遵守していることを検証するため、合理的通知によって、MSPの通常の営業 時間内にMSPを監査する権利を留保します。

11.2 輸入MSPは、必要であろう承認およびライセンスの取得を含むがそれに限定されない、現地のあらゆる輸入規則および規制を遵守することに単独責任を負うことを認め、これに同意します。

11.3 賄賂禁止および公正競争各当事者は、本契約の締結に当たり、各当事者も、その役員、従業員、代理店、代理人、下請け業者、仲介者、その他各当事者のために行動する人物または企業体も、直接、間接を問わず、(i)2010年英国贈収賄防止法、1977年米国海外腐敗行為防止法、およびその他世界の適用可能な贈収賄防止法および腐敗行為防止法または規則、(ii)公正競争に関する規則の違反となるいかなる行為も行わないことを保証します。

11.4 第11条のMSPによる違反は、救済できない重大な違反となり、それによってソフォスに本契約を即刻解除する権利を与えるものとします。また、MSPは、MSPまたは受益者の本第11条への違反による、またはこれに関連する一切のクレーム、損失、責任もしくはソフォスが被る損害を補償し、ソフォスに損害を与えないようにすることに合意します。

## 12. 期間および解除

12.1 本契約は締結の時点で発効し、本契約書に明確に述べた明示の条項に従って解除されるまで続きます。

12.2 自己都合による解除。MSPがサブスクリプションを事前に購入しており、スケジュールに記載されている当該サブスクリプション期間が終了するまで、各サブスクリプションが本契約の諸条件の下で続行される場合を除き、いずれの当事者も、書面による30日の事前通知をもって、いつでも本契約を自己都合により解除できます。

12.3 正当な理由による解除。次の場合、ソフォスは、書面による通知により、本契約を即刻解除できます。(i)ソフォスが、MSPまたは正規代理店から、合意した支払条件に従った料金支払いを受け取っていない(全額または一部)、(ii)MSPが本契約書の諸条件のいずれかを遵守していない、(iii) MSPが、負債を理由に訴訟を起こした、もしくは起こされた、または破産した。

### 12.4解除による影響。

12.4.1本契約に基づく、ソフォスの知的財産および機密情報に関するMSPの義務は、本契約の有効期限後または解除後も存続します。

12.4.2 本契約が解除されても、MSPは、発生した料金またはMSPがソフォス(または、該当する場合はその正規再販業者または販売代理店)に支払うべき料金の支払い義務から解放されません。支払い済みの全ての料金は適用法で認められる最大限の範囲で返金できません。

12.4.3 本契約の解除の日から1ヵ月以内に、MSPは、MSPおよびその受益者が本ライセンス製品およびその全てまたはその一部のコピーを全て破棄したことを確認する証明書をソフォスに提出する必要があります。

12.4.4 MSPおよびその受益者が本製品を使用する全ての権利は、本契約の解除と同時に自動的に終了します。

### 13. 機密保持およびデータ保護

13.1 本製品およびMSP価格リストには、ソフォスおよびそのライセンサーにとって、未公表かつ価値のある機密情報が含まれている場合があります。MSPおよびその受益者は、本契約の条件を厳守する場合を除き、当該機密情報を使用または開示する権利を有していません。

13.2 ソフォスは、宣伝および販促目的で本契約の詳細を第三者に開示する権利を留保し、MSPは、ソフォスがソフォスのパートナーリストにMSPの商号およびロゴを記載し、公表することを明示的に許諾します。

13.3 MSPは、次の場合、ソフォスが受益者に連絡することを認め、これに同意します。(i)本契約が解除された、(ii)ソフォスが、受益者から本製品の使用料金を受領していない。支払い不能またはその他の理由により、MSPをサポートできない状況下で、ソフォスは、自らの判断で受益者のサポート(直接またはサードパーティ経由で)を継続するかどうか、また製品の使用を許すかどうかを決定できます。

13.4 MSPは、MSPが関心を持つかもしれないその他の製品およびサービスの情報を知らせるため、MSPに販促用の電子メールを送付することができることに同意します。MSPは、いつでもソフォスの [unsubscribe@sophos.com](mailto:unsubscribe@sophos.com) に電子メールを送信し、当該販促メールの送付許可を取り消す旨の通知を行うことができます。

13.5 MSPは、ソフォスが保守とテクニカルサポートを提供し、以下の種類の情報を収集するために本製品と直接およびリモートで通信できることを認め、同意します。(i) 使用されている製品、製品バージョン、製品機能およびオペレーティングシステム、(ii) 本製品が実行する処理時間、(iii) 顧客識別コードおよび会社名、また(iv) IPアドレスまたは上記にリストされている情報を戻すマシンのID。一部の製品ではソフォスの個人情報保護方針 <http://www.sophos.com/en-us/legal/sophos-group-privacy-policy.aspx>。(以下「個人情報保護方針」という)にて詳しく説明されている追加情報の収集を必要とする場合があります。

13.6 第13.5 項で収集された情報は以下の目的のために使用することができます。(i)本製品を提供し、本契約を履行する、(ii) MSPが本契約を順守しているかを確認する、(iii) 本製品の性能を評価および改善する、(iv) 統計的分析を作成する(マルウェア感染率および製品の使用状況など)、(v) 開発ロードマップおよび製品ライフサイクル戦略を計画する、(vi) MSPが使用する製品に影響を及ぼすインシデントおよび製品ライフサイクル変更についてMSPに警告および通知を発する。

13.7ソフォスは以下の目的で、連絡先情報および(該当する場合)支払情報を要求することもできます。(i)テクニカルサポートの提供、(ii) 請求、(iii) 認証情報の確認、(iv) ライセンスの有効期限および更新通知の発行、(v) 輸出および制裁規制目的のコンプライアンスチェックの実行、(vi) アカウント管理の提供。

13.8 MSPがマルウェアサンプルまたはその他の資料をソフォスに確認のため送信することを選ぶ場合、MSPは送信に先立ちいかなる規制対象の健康データおよび支払カードデータも削除するものとします(または受益者が削除していることを確認するものとします)。

13.9 個人データがMSPに代わり処理される場合、ソフォスはデータプロセッサーとし機能します。第13.6項および第13.7項の基にてソフォスのビジネス目的のために個人情報が使用される場合、ソフォス社はデータコントローラとなります。「データプロセッサー」および「データコントローラー」の用語はEU指令95/46 ECにて定められた意味を持つものとします。グローバル組織としてのソフォスのグループ会社、下請会社、サプライヤーおよびサードパーティライセンサーは世界のいかなる場所にも拠点を持つことができます。ソフォスはEU指令95/46 ECおよび個人情報保護方針の条項に従って、いかなる個人データも処理します。

13.10 MSPは、通信の傍受、アクセス、モニター、ログ、保存、移転、エクスポート、アクセス妨害または削除を行う前に、適用法に基づいてMSPが受益者にこれを伝え、同意を得ることが必要である場合があることを認め、これに同意します。MSPは、当該法の順守に単独責任を負います。

13.11 MSPは本契約書および個人情報保護方針に定められているデータおよび情報の使用への同意を明示的に確認し、またMSPは上記に記載されている目的に向け、当該データおよび情報をソフォスと共有するために必要なすべての同意を得ていること、また必要なすべての通知を行ったことをさらに保証します。

13.12 各当事者は個人データの不正なまたは違法な処理、または個人データの不慮の損失、破壊、損害から守るために適切な技術的措置および組織的措置を講じるものとします。

13.13 MSPは、MSPが本第13条に違反したことによって生じる責任からソフォスが被る損害を補償し、ソフォスに損害をあたえないようにすることに同意します。

## 14. 一般条項

14.1 本契約の期間中、MSPは、常に本契約の条件を遵守し、履行するものとします。またMSPは、(i)パートナーポータルに記載する通り、MSPの登録、トレーニングおよび証明要件を受け入れ、(ii)「powered by Sophos(ソフォスの力)」の文言とソフォスのロゴを使った販促材(付帯品、プレゼンテーションおよびプレスリリースなど)による共同ブランド販促を実施するものとします。

14.2 MSPが本製品を購入した可能性のある販売店は、ソフォスの使用人または代理人として任命または承認されていません。当該人物は、明示暗示を問わず、契約を締結する権限、またはいかなる方法においてもソフォスに代わりMSPに対して本契約書を表明、保証、または翻訳もしくは変更する権限、またはいかなる方法においてもソフォスを拘束する権限を持っていません。

14.3 MSPはソフォスの製品またはビジネスに関するアイデア、提案、概念、またはプロポーザル(以下「フィードバック」という)をソフォスに提供する義務を負いません。ただし、MSPがソフォスにフィードバックを提供する場合、MSPはソフォスに対し、フィードバックの作成、使用、販売、形成、販売申し入れ、インポート、複製、公開表示、頒布、変更、公の履行のために、いかなる関係者にもサブライセンス可能で譲渡可能な、非排他的、全世界的な使用料無料のライセンスを、MSPへのいかなる参照、義務、または報酬なしに付与します。すべてのフィードバックはMSPにとって機密ではないものとみなされるものとします。MSPは、サードパーティの知的財産の請求または権利の対象となる、またはなりえると考える理由があるフィードバックはソフォスに提供しないものとします。

14.4 ソフォスは自らの判断で、本契約に定めるいかなる権利または義務を譲渡、取り替え、下請け、またはその他の形で譲渡することができます。

14.5 製品変更。MSPはソフォスが製品、製品バージョン、製品機能、製品サポート、製品保全、およびサードパーティ製品のサポート(オペレーティングシステムおよびプラットフォームを含むがこれらに限定されない)を、需要、セキュリティ、技術上の変更を含むがこれらに限定されない理由により随時変更、アップデートまたは中断することができることを認め、同意します。ソフォスは予定されている中断の日付を<http://www.sophos.com/en-us/support>にて公表するものとします。ソフォスはMSPに対し常に最新の製品、製品バージョン、またはサードパーティ製品を使用することを適宜推奨します。

14.6 ソフォスは本契約の諸条件を通知することでいつでも一方的に修正する権利を留保します。この通知には、本契約書の改訂版をソフォスのウェブサイトに掲載すること、EメールでMSP代表者に通知することが含まれますがそれらに限定されません。

14.7 本契約書の特定の条項をソフォスが施行しなかった場合も、本契約に基づくその権利の放棄として解釈されないものとします。

14.8 本契約書のいかなる部分の違法性、無効性または実施不能性は、その他の部分の合法性、有効性または実施可能性に影響しません。

14.9 本契約は、本契約の締結日以後に購入された本製品に関し、両者間の全ての合意事項を構成するものであり、口頭または書面による虚偽の伝達、合意または表明を除き、当該製品に関する他のいかなる口頭または書面による伝達、合意または表明にも優先します。国連国際物品売買条約(CISG)は適用されないものとします。MSPが以前の両者間の契約に基づいて製品を購入した場合、それらの製品にはその契約期間の満了または終了までその契約が適用されます。

14.10 MSPが米国政府の機関またはその他の一部である場合。本ソフトウェアおよびドキュメンテーションは、商用コンピュータソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェア文書とされ、その使用、複製および開示は、FAR第12.212条またはDFARS第227.7202-3条(改正を含む)により、本契約の条項に従います。

14.11 ソフォスグループ企業は本契約書の諸条件を施行し、恩恵を受けることができます。本契約の当事者ではない者は、本契約のいかなる条項も、適用される法律の下で実施する権利を有さず、本契約の当事者は本契約によって第三者の権利を発生させる意図を有しません。

14.12 本契約の英語版と翻訳版に齟齬がある場合、英語版が優先されます。

#### 14.13 MSPがの本拠が次の国である場合：、

米国またはカナダに本拠を置く場合、本契約および本契約からまたはこれに関連して生じる、契約によらない紛争または請求を含めるがこれらに限定されないいかなる紛争または請求に対しても、抵触法の原則に関係なく、米国マサチューセッツ州のコモンウェルス法が適用され、これに従って解釈されるものとします。米国、マサチューセッツ州のコモンウェルスの連邦 および州裁判所は、本使用許諾契約に起因する、またはこれの下における、またはこれに関連して生じるいかなる紛争または請求に対しても、排他的な司法管轄権を有するものとします。両当事者は本使用許諾契約に起因するまたは関連するいかなる訴訟においても陪審裁判への権利を放棄します。

それ以外の国に本拠を置く場合、本契約および本契約に起因して、または関連して生じる、契約によらない紛争または請求を含めるがこれらに限定されないいかなる紛争または請求に対しても、抵触法の原則に関係なく、イングランドおよび ウェールズの法律が適用され、これに従って解釈されるものとします。イングランドおよびウェールズの裁判所は本使用許諾契約に起因する、またはこれの下における、またはこれに関連して生じるいかなる紛争または請求に対しても排他的な司法管轄権を有するものとします。

14.14 書面によるソフォスへの通知または本契約に関するご質問は、The Legal Department, Sophos Limited, The Pentagon, Abingdon Science Park, Abingdon, OX14 3YP, United Kingdom 宛にご送付ください。

## 付属書類 1

### ハードウェア

本付属書類1は、MSPがソフォスからハードウェアを購入した場合にのみ適用されます。

1. ソフォスはMSPが支払を行ない、ソフォスがハードウェアの料金全額を受け取るまで権原を保留します。本条項に従ってMSPにハードウェアの権原が譲渡されない限り、および譲渡されるまでは、MSPは、あらゆる請求、リーエン、債務の制約をハードウェアが受けないよう保つこと、および任意または非任意を問わず、当該ハードウェアにかかわる請求、リーエン、または債務を生じることを意味するMSPによるいかなる行為も、回避するものとします。MSPは、ライセンス製品がインストールされるハードウェアまたはメディアのみを、適宜、所有します。MSPは本ライセンス製品自体を所有しません。
2. MSP が、ハードウェアの料金の支払を怠った場合、またはソフォスがこれを受け取っていない場合、ソフォスはMSP に対しソフォスが指定する返却場所に、安全、適切に梱包された、配送料(および MSP のオプションで保険をかけ)前払いで、当該ハードウェアを返却するよう要求することができます。MSP がすみやかに指定された場所に当該ハードウェアを返却することを怠った場合、ソフォスは書面による通知をもって、当該ハードウェアを回収するため、MSP の建物内に通常の営業時間内に立ち入る権利を有します。
3. ハードウェアを MSP に出荷した時点で、損失リスクは MSP に移ります。
4. MSP は、ハードウェアは本ライセンス製品の提供および運用の媒体としてのみ本契約下で販売されるものであり、両当事者により書面による他の合意がない限り、ソフォスはオプションとして、新品または再生品のハードウェアを提供することができることを認めます。
5. MSP は、MSP の当該ハードウェアの使用、輸送または処分に関連する廃電気・電子製品に関する EC 指令 (2002/96/EC)(以下「WEEE」という)、および電気・電子機器における特定有害物質の使用制限(2002/95/EC) (以下「RoHS」という)(改訂版を含む)に関係する規制を含むがこれに限定されない、いかなる廃棄物、健康、安全に関して適用される政府規制を順守する単独の責任を負っています。
6. ソフォスは <http://www.sophos.com/en-us/legal>におけるハードウェア保証方針に定められている通り、ハードウェアの限定的保証を提供します。

## 付属書類 2

クラウド製品 本付属書類2はクラウド製品にのみ適用されます

。

- 1 MSPは、以下のいかなるコンテンツもソフォスのクラウド製品を通して保存または送信しないものとします、またMSPの受益者が以下のいかなるコンテンツもソフォスのクラウド製品を通して保存または送信しないことを徹底するものとします (i)非合法、わいせつ、ひわい、下品、 嫌がらせ、 人種や民族差別的、有害、脅迫的、差別的、中傷的である、(ii)違法行動を手助けたり促進する、(iii) 第三者の知的財産権を侵害する、または(iv)不適切である(「禁じられたコンテンツ」)。
- 2 MSPは、ソフォスがMSPおよびその受益者が保存または送信したコンテンツを管理しておらず、かかるコンテンツを 監視せず単なるルートとして機能していることを承知しています。ソフォスは、かかるコンテンツが禁止されているコンテンツで あると十分に疑われる場合、事前の通知なしに ソフォスクラウド製品からコンテンツを直ちに削除する権利を留保します。
- 3 MSPは、第三者の行動またはMSPまたは受益者のコンテンツに関連するクレームが原因で発生したあらゆる損害、損失、経費からソフォスを補償しかつ無害に保ちます。ソフォスクラウド製品は健康管理データや支払カードデータの保 存用に設計されていません、 MSPがかかる目的を明示的に許可する別紙の合意書をソフォスと締結している場合に、MSPおよびその受益者はかかる情報をソフォスクラウド製品を通して保存または送信することができます。
- 4 受益者がクラウド製品の使用を中止する場合、MSPは 以下を実行しなければなりません (i)製品設定すべてをサーバおよびその他のデバイスから削除する、(ii)受益者のカスタム設定、ソフトウェア、データのすべてをソフォスネットワークから削除する。特定の製品については、ソフォスは削除されていないデータを削除する権利を留保します。
- 5 サービス強化製品としてのソフォスのモバイル管理については、クラウドストレージはユーザあたり5MBに制限されています。受益者が許容ストレージを超える場合、MSPはかかる受益者のためにユーザライセンスを追加購入しなければなりません。

## 付属書類 3

### 料金

1. 本付属書類 3 は、MSP がソフォスから直接購入した場合に限り適用されるものとします。

2. 料金はすべてテリトリーにおける関連価格リストに従って計算されます。ソフォスは価格リストを通知なしに適宜変更することができます。
3. 製品はすべて ICC Incoterms 2010 Ex Works が配送されます。従って、ライセンサーは関税、配送コスト、輸出通関、輸入通関、保険費用に責任を負います。
4. 事前サブスクリプションの購入については、ソフォスはサブスクリプション全期間に対して料金を事前に請求するものとします。
5. MSP Connect with Flex. 上記第 4 項に代わるものとして、MSP は個人受益者に関する MSP の実際の合計使用を各月に後払いするを選ぶことができます。ただし、ソフォスが MSP の Sophos MSP Connect with Flex への参加を書面で承認していることが条件となります。実際の使用は月毎に変化することがあります。ソフォスは MSP に対して実際の使用量に関わらず各月に最低料金として 50 ドル(または現地通貨の相当額)を請求する権利を留保します。Sophos MSP Connect with Flex 価格リストに大量の帯域幅が含まれている場合、その帯域幅は製品カテゴリごとに全受益者に関する MSP の合計使用により決定されるものとします。
6. 請求書に記載の通貨ですべて支払われるものとします。5000 米ドル以下(または現地通貨の相当額)の請求に限りクレジットカードで支払うことができます。
7. 支払期限は請求日から 30 日以内とします。
8. 本契約上で支払うべき金額が期限までに支払われない場合、本契約書に基づくソフォスの他の権利を損なうことなく、仲裁判断の前後において、ソフォスに支払われる日までその金額に月あたり 1.5%の率で期日からの利子が付きます。
9. 本契約上で MSP がソフォスに支払うべき支払金、料金、その他の請求料金はすべて、管轄区域の納税、課税、賦課から除外されません。MSP は、本契約から発生する MSP またはソフォスに課せられるかかる納税、課税、賦課すべての支払に責任を負うことに同意します、ただし、ソフォスの正味収入に基づく納税額は除外されます。MSP が本契約上、源泉徴収または納税のために、ソフォスにより少ない額を支払う必要がある場合、MSP はかかる源泉徴収額または納税額を差し引いた後に、ソフォスに支払うべき総額を提供するのに必要となるグロスアップ額をソフォスに支払うものとします。
10. Sophos Ltd はライセンス製品のライセンサーであり、そのグループ会社はその製品を地域ごとに流通させています。MSP は下表に記載されているソフォスの現地子会社から購入するものとします。ソフォスは別のソフォス法人に MSP をいつでも移転する権利を留保します。

MSPの地域	ソフォスの子会社
オーストラレーシア	Sophos Pty Ltd
日本	Sophos KK
香港	Sophos Hong Kong Company Ltd
インド	Sophos Technologies Private Limited
アフガニスタン、バングラデシュ、ブータン、モルジブ、ネパール、パキスタン、スリランカ、台湾、タイ	Sophos Limited
アジア(日本、台湾、香港、インド、アフガニスタン、バングラデシュ、ブータン、モルジブ、ネパール、パキスタン、スリランカ、タイを除く)	Sophos Computer Security Pte. Ltd
カナダ	Sophos Inc. (カナダ企業)
米国とラテンアメリカ	Sophos Inc. (米国企業)
フランスとモナコ	Sophos Sàrl
ドイツとオーストリア	Sophos GmbH
イタリア	Sophos Italia S.r.l.
スペイン、ポルトガル、ジブラルタル、アンドラ	Sophos Iberia Srl
ベルギー、ルクセンブルグ、オランダ	Sophos BV
スウェーデン、フィンランド、ノルウェー、デンマーク、エストニア、ラトビア、リトアニア	Sophos AB
スイスとリヒテンシュタイン	Sophos Schweiz AG
英国とアイルランド	Sophos Ltd
その他の国	Sophos Ltd